

SAM[®]

ジャンクショナルターニケット



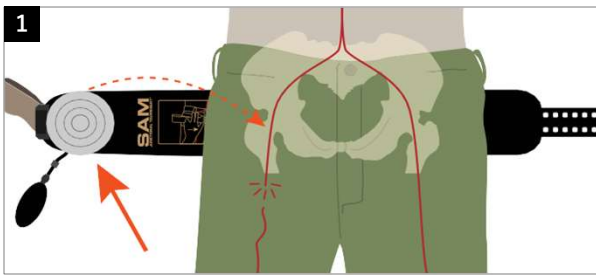
 **FERNO[®]**

取扱説明書

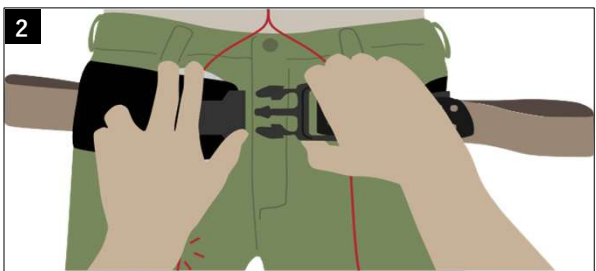
本書をお読み頂き、参照用として
大切に保管してください。



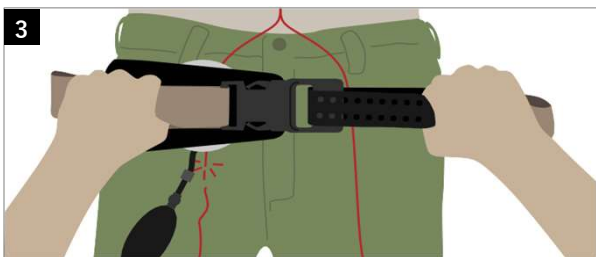
鼠径部の出血の抑制



ベルトを患者の下にスライドさせ、圧迫する部位にターゲットコンプレッションデバイス(TCD)を配置します。開放創と接触する場合は、滅菌ガーゼまたは止血ドレッシング材を使用します。両側の止血を行う場合、ターゲットコンプレッションデバイスを2個使用します。



大腿骨の側面の大転子の隆起に設置し、バックルでベルトを留めます。

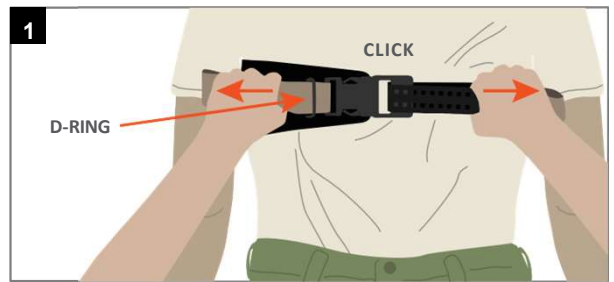


茶色のハンドルを互いに反対方向にクリック音が出るまで引きます。テンションを維持し、すぐにストラップをベルクロの表面に押し付けて固定します。その際、2回目のクリック音がしても問題ありません。

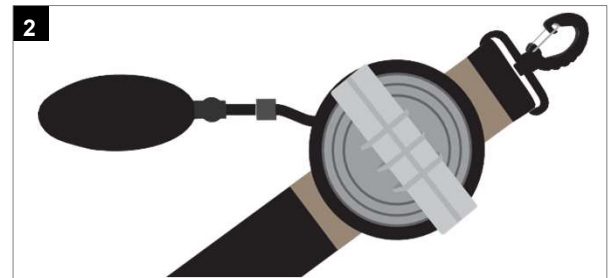


ハンドポンプでTCDを膨らませ、血流をコントロールします。搬送中の患者を観察し、必要に応じてストラップのテンションを調整します。

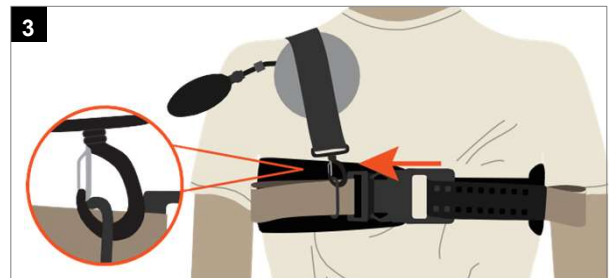
鎖骨下の出血の抑制



胸部のできるだけ高い位置で装着します。Dリングを負傷した側の頸部の端から下方に引いたラインに合わせます。バックルを接続し、カチッと音がするまで茶色のハンドルを反対方向に引きます。



TCDエクステンダーをターゲットコンプレッションデバイスに装着した後、ライトブラウンのベルクロの中心に配置します。



腋窩ストラップの樹脂製クリップをベルトの正面のDリングに接続します。

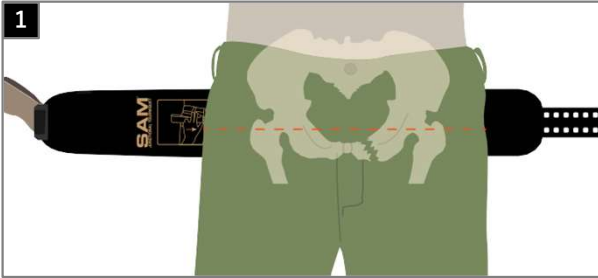


腋窩ストラップのベルクロを患者側に向け、肩から背中に通します。患者の正中に近づけ、ベルトの背中側のパラコードに金属製クリップを掛けます。

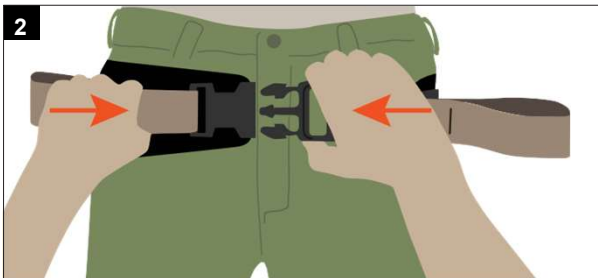


TCDエクステンダーを鎖骨の尾側に配置し、茶色のハンドルを引いて締めます。ポンプで止血をコントロールできるまでターゲットコンプレッションディバイスを膨らませます。患者を観察し、必要に応じて調整します。

骨盤骨折の固定



1
ポケット内や骨盤の周りがある異物を取り除きます。大腿骨の側面の大転子の隆起に設置します。



2
バックルでベルトを留めます。



3
クリック音がするまで、茶色のハンドルを反対方向に引きます。テンションを維持し、すぐにストラップをベルクロの表面に押し付けて固定します。

長時間使用する場合は、患者の皮膚を観察してください。骨盤スリングとして使用する場合は、MRI室にいる間も患者にしっかりと装着してください。

使用目的

SAMジャンクショナルターニケットは、標準的な止血帯が使用できない部位の出血を最大4時間抑制することを目的としています。

適応

- 戦場等での外傷における：
- 鼠径部の出血のコントロール
 - 腋窩の出血のコントロール
 - 骨盤骨折の固定

警告

高度が変わると、追加のハンドポンプが必要になることがあります。高度の変化が懸念される場合は、注射器を使用してターゲットコンプレッションデバイスに水、生理食塩水、その他の非圧縮性の液体を充填してください。

注意事項

- 連続装着は、最長4時間を想定しています。
- 装着前に患者のポケットや衣服から物を取り除いてください。
- 骨盤スリングとして長時間、使用する場合は、圧迫による損傷がないか、患者の皮膚を観察してください。
- 本製品は、単回使用です。再使用は、感染症、怪我（機能の低下）を引き起こす恐れがあります。
- 使用済みの器具は、医療施設のバイオハザードプロトコルに従って廃棄して下さい。
- 骨盤スリングとして使用する場合は、MRI室内で患者にしっかりと固定したままにしてください。

副作用

- 痛みを引き起こす可能性があります。
- 皮膚、筋肉、血管、神経が損傷することがあります。

その他：

安全に使用するため、取扱説明書を読んで製品に習熟し、トレーニングの受講、PPEの使用を含む臨床ガイドラインを遵守してください。上記に従わない場合、重篤な疾病や傷害を引き起こす恐れがあります。



製造販売元：ファーノ・ジャパン・インク
東京都千代田区岩本町1-9-5 FK4階
TEL 03-5820-4649
URL www.ferno-jp.com

製造元：SAM Medical Products
12200 SW Tualatin Rd., Ste 200
Tualatin, OR 97062 USA